

いばらきデザインセレクション 2023 応募要項

▶応募受付期間

2023年6月19日(月)～7月31日(月)

※変更になることがありますので、WEB ページにてご確認ください。

▶応募方法

以下の2通りの応募方法があります。

①応募用紙(ExcelまたはPDF形式)をいばらきデザインセレクションのウェブサイト(id-selection.jp)からダウンロードしてください。応募用紙に必要事項を記入の上、募集期間内に事務局にeメールで送信してください(郵送可)。

②ウェブサイトにある応募フォームから直接応募ください。

※現品は送らないでください。

※空間・建築デザイン等については、必要に応じて図面を別添してください。

※応募用紙や図面は返却しません。

▶応募費用

無料です。ただし、審査及び展示に必要な資料の作成と審査物品等の搬入に係る送料等は応募者の負担となります。

▶応募資格

応募対象の事業主体である中小企業、団体、個人事業主等が応募できます。

▶応募対象

客観的なデザイン審査が可能な、具現化されたモノやコトが応募対象です。令和5年7月末日までに発売、実施、または公的発表をされていて、下記のいずれかにあてはまるモノやコトが応募できます。

- 茨城県内に事業所等を置くものが事業主体であるもの。
- 茨城県で開発または生産、実施されたもの。
- 茨城県に特別に関わりのあるもの。

※一度応募したものでデザインのリニューアルやバージョンアップがおこなわれていれば再応募できます。

▶審査方法

- 一次審査：書類選考
- 二次審査：現品選考

※審査会場に持ち込めない作品は、説明パネル等の資料で審査をおこないます。また、現地調査をおこなうことがあります。

▶よくある質問

- Q 新しいモノやコトしか応募できませんか?
A 現在も購入や利用ができるモノやコトならば、発売・開始時期に関わらず応募できます。
- Q 1社で複数の案件に応募することはできますか?
A 1社で何件でもご応募いただけます。応募用紙は1件につき1葉(1通)提出してください。
- Q 数社と協同で作上げたものを応募します。選定された場合、各社に選定証をもらうことはできますか?
A 事業主体者が複数の場合は、連名で応募することができます。その場合、各社に選定証を発行します。
- Q 選定の通知はいつになりますか?選定された場合、どの時点で一般に公開できますか?
A 結果通知の発行は11月上旬を予定しております。一般公開は11月中旬の選定発表以降におこなえます。

他、よくある質問をウェブサイトに掲載しています。あわせてご確認ください。

主催 茨城県

応募・問い合わせ先

事務局 茨城県デザインセンター <https://www.idesign-c.jp>

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町 38 番地 ひたちなかテクノセンター B棟 2F

Tel.029-264-2205 Fax.029-264-2206 E-mail ▶ info@idesign-c.jp

詳細・応募用紙のダウンロードはこちら id-selection.jp



▶応募分野

【製品・工芸部門】

工業製品、工芸製品のデザイン

例) 産業機器、生活用品、生活家電、家具、文具、木工、陶芸、石工、織物など

【グラフィック・パッケージ部門】

ポスターやパンフレット、CI・VIなどのグラフィックデザイン、食品や日用品などのパッケージデザイン

例) ポスター、パンフレット、広告、ロゴマーク、食品パッケージ、梱包パッケージなど

【空間・建築部門】

住宅や商業施設、産業施設、公共施設などの空間および建築物のデザイン

例) 個人住宅、店舗、オフィス、工場など

【ソーシャルデザイン部門】

地域のイベントや活動、社会的な課題解決に関わるサービスや仕組みのデザイン

例) ソーシャルビジネス、地域おこし、コミュニティの再生、少子化・子育て対策、働き方改革など

《今回より新設》

【コンテンツ・情報デザイン部門】

各種メディアにおけるコンテンツ、サービスや仕組みのデザイン

例) アプリやWEB ページのUI・UX、映像、雑誌、広報誌、サービスデザイン、ビジネスモデルなど

▶審査基準

下記の審査基準により、とくに優れている点を評価します。

- デザインコンセプトが明確であること
- 美しくまとまりがあるデザインであること
- 社会性や公共性を有していること
- 機能性と安全性に配慮されていること
- 茨城らしい背景やストーリーを有していること
- 地域の振興に資するものであること
- 発展性や持続性が期待できること
- 独創性や新規性に富んでいること

注意事項

○応募対象の知的財産権について問題が生じた場合や、応募・選定に伴い応募者と第三者との間で問題が生じた場合は応募者がその責任を負います。主催者は一切の責任を負いません。

○応募・選定対象が、第三者の知的財産権を侵害していると認められた場合、対象の欠陥等から第三者に損害を与えた場合、ほか各種法令への違反が明らかになった場合、主催者は応募・選定を取り消すことができます。

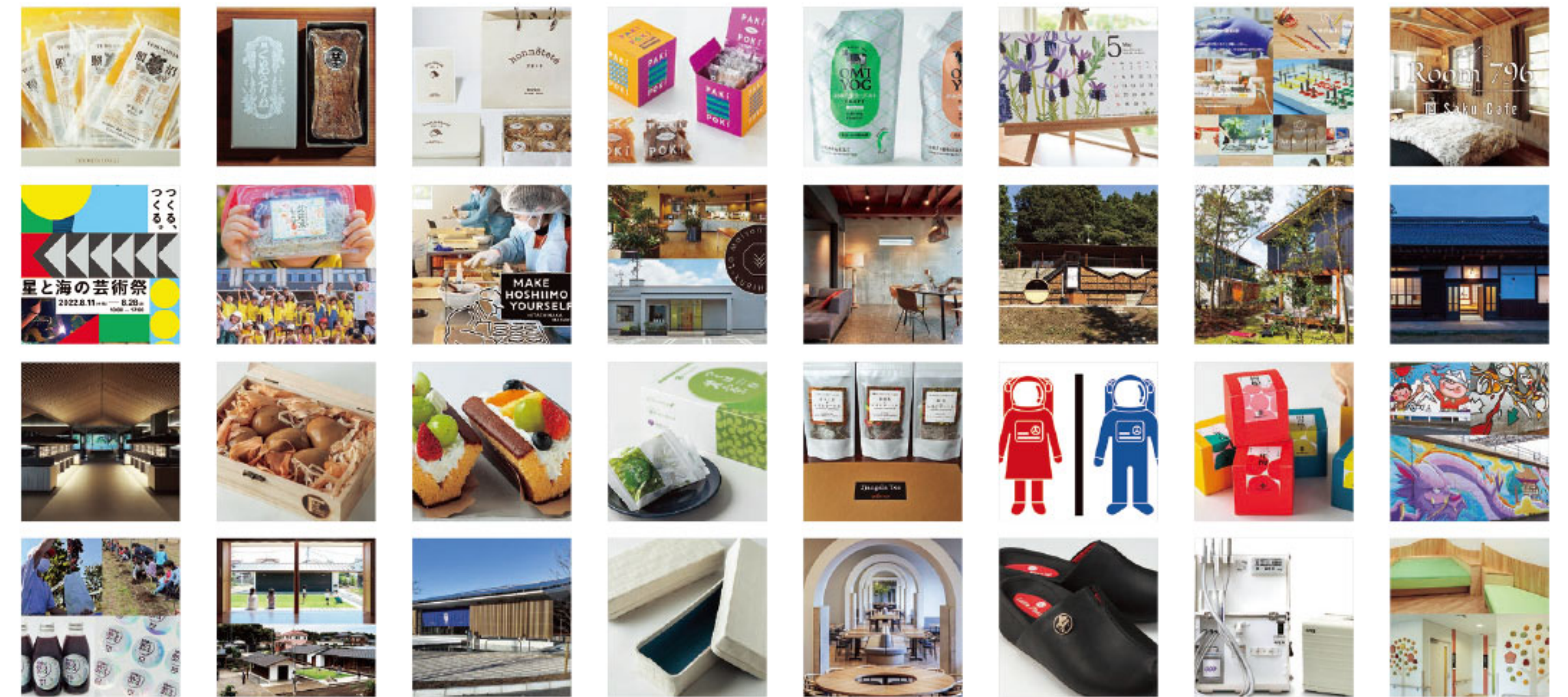
○選定後、売上や知名度の向上等、選定の効果について追跡調査へのご協力をお願いしますので、あらかじめご了承ください。



いばらきデザインセレクション

IBARAKI DESIGN SELECTION 2023

応募要項
2023



「いばらきデザインセレクション」は、茨城の優れたデザインを選定・顕彰することにより、地域イメージを高め、生活の質の向上や産業振興につなげていく取り組みです。

募集期間

2023年
6/19(月)～
7/31(月)

いばらきデザインフェアなど各種プロモーション(※)を企画し、選定作品を応援します。更なる飛躍をめざしてご応募ください。

※茨城県アンテナショップ IBARAKI sense、イオンモール水戸内原等での販売イベントの実施、各分野の専門家である審査委員からの改善アドバイス、販路開拓支援など。

応募部門

全体を通して最も優れた作品に「大賞」、それぞれの部門の最も優れた作品に「知事選定」が贈られます。

製品・工芸部門

工業製品、工芸製品のデザイン

例) 産業機器、生活用品、生活家電、家具、文具、木工、陶芸、石工、織物など

グラフィック・パッケージ部門

ポスターやパンフレット、CI・VIなどのグラフィックデザイン、食品や日用品などのパッケージデザイン

例) ポスター、パンフレット、広告、ロゴマーク、食品パッケージ、梱包パッケージなど

空間・建築部門

住宅や商業施設、産業施設、公共施設などの空間および建築物のデザイン

例) 個人住宅、店舗、オフィス、工場など

ソーシャルデザイン部門

地域のイベントや活動、社会的な課題解決に関わるサービスや仕組みのデザイン

例) ソーシャルビジネス、地域おこし、コミュニティの再生、少子化・子育て対策、働き方改革など

NEW

コンテンツ・情報デザイン部門

各種メディアにおけるコンテンツ、サービスや仕組みのデザイン

例) アプリやWEB ページのUI・UX、映像、雑誌、広報誌、サービスデザイン、ビジネスモデルなど

茨城県デザインセンター IBARAKI DESIGN CENTER

デザインは明日へのチカラ

デザインは、不確実な時代を進む舟の「舵と櫂」。
 考え抜かれたデザインが方向を定め、推進力を生みます。
 明日へと力強く進ませる優れたデザインをぜひご応募ください。
 未来に向かうあなたのデザインは、きっとどこかのだれかを笑顔にします。

選定メリット

選定されると、以下のようなメリットがあります。

選定マーク 選定マークをPRに活用できます。
※選定マークの使用は無料です。パッケージやチラシ、WEB等にご活用ください。



選定証 選定事業者には選定証が授与されます。
 アクリルケース入りで、立てて飾ることができます。



冊子・WEBカタログ等 媒体への掲載

「いばらきデザインセレクションカタログ」(冊子版・WEB版)を作成し、掲載します。また、このカタログは、電子書籍ポータルサイト「イバラキイーブックス」にも掲載されます。



表彰式・交流会

表彰式では選定証の授与のほか、審査委員が評価ポイントを解説します。表彰式後に審査委員や選定事業者間の交流の場を設け、新たなつながりやプロジェクトの創出を目指します。



いばらきデザインフェア

県内や市内での巡回展示や選定商品の期間限定販売イベント等を通して、販路開拓を支援します。
※2023年度は東京・銀座にある茨城県のアンテナショップ「IBARAKI sence (イバラキセンス)」、茨城・水戸市にある大型商業施設「イオンモール水戸内原」などでの開催を予定しています。



NEW ブラッシュアップ相談会

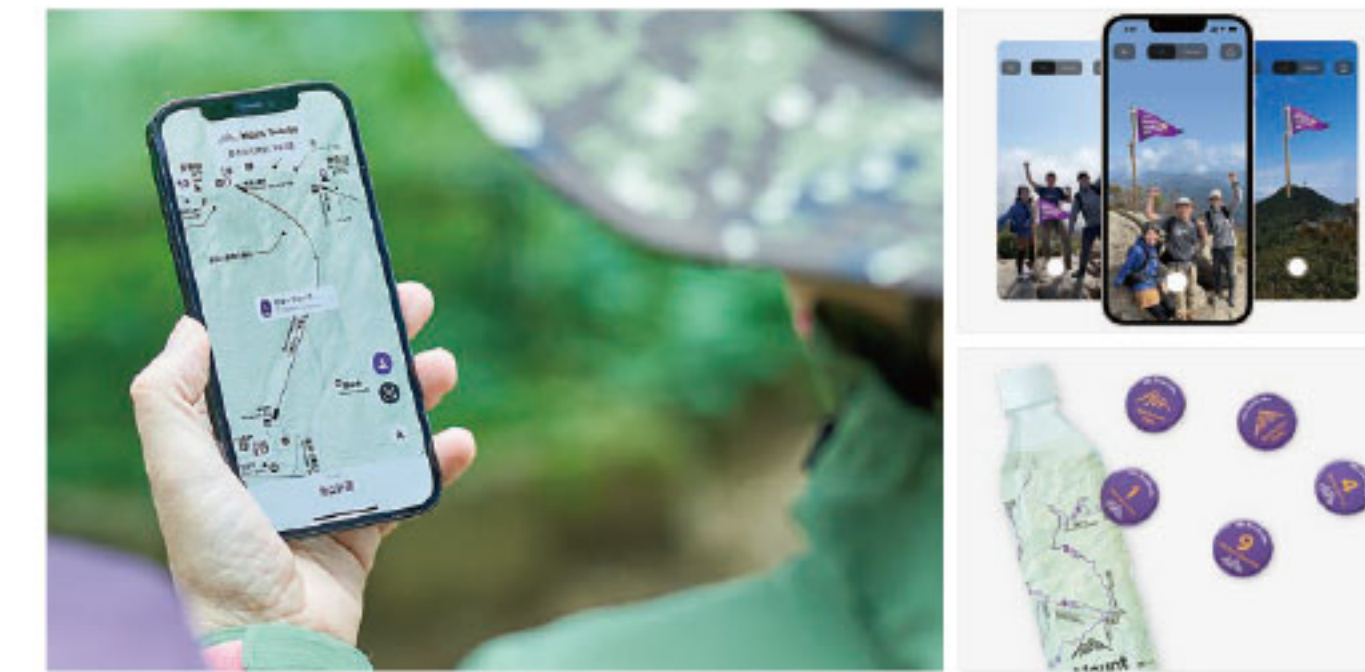
茨城県デザインセンターでは、いつでもデザイン相談を受けつけています。また、「いばらきデザインセレクション」に応募すると、選定の有無に関わらず応募作品についてブラッシュアップ相談を受けることができます。

※「ブラッシュアップ相談会」の募集数には限りがあります。

《選定の種類》

大賞 全体を通して最も優れている作品1点

2022年大賞
 筑波山登山アプリ「Mount Tsukuba」/つくばトレイルガーディアンズ
【ソーシャルデザイン部門】



知事選定 選定の中でもとくに高いレベルでデザインされており、茨城として誇れるもの

2022年知事選定
 ヨキ/YOKI 【製品・工芸部門】
 KANNA TIME / 有限会社河津商店、高安桐工芸、株式会社文化メディアワークス 【パッケージ・グラフィック部門】
 茗溪学園 トレーニング・部室棟/一級建築士事務所あとろえ、株式会社楠本玄英構造設計事務所、Atelier Aww 【空間・建築部門】



選定 茨城県の優れたデザインとして評価できるもの

シリーズ選定 過去選定の改良版や姉妹品で評価できるもの

奨励 茨城の優れたデザインとして今後の発展性が期待されるもの
※選定マークは使用できません。

《選定者の声》

この挑戦を通して商品づくりを振り返ることができ、ブランドの方向性を整理することができました。選定後は見せ方の質をもっと上げたいという気持ちが生まれ、デザイン相談も活用して、ターゲット層にさらに響く広告表現ができるようになりました。



【2022年選定 稲屋の和漢膳 / 有限会社こうじや】

客観的評価を得たことで自分たちも自信が持てますし、お客様にも自信を持って当社を選んでいただけます。また、UIデザインを評価していただけたことはデジタル業界のクリエイティブの価値向上につながりますので大変に励みになります。



【2022年選定 医療法人 KUMU ソヤ歯科 WEB サイト / 株式会社センクリード】

《2023年度 審査委員》

茨城県知事によって委嘱された各分野の専門家・有識者・バイヤーからなる審査委員が厳正な審査と審議を行います。

原 忠信	▶ 筑波大学芸術系 ビジュアルデザイン領域 准教授
秋元 淳	▶ 公益財団法人日本デザイン振興会 事業部課長
石川 俊祐	▶ KESIKI Partner 多摩美術大学TCL特任准教授 プログラムディレクター
一ノ瀬 彩	▶ 茨城大学工学部都市システム工学科 助教
川又 俊明	▶ Think Sync inc. CEO クリエイティブ・プロデューサー
蓮見 孝	▶ 筑波大学・札幌市立大学 名誉教授 茨城県デザイン政策アドバイザー
日暮 学	▶ 株式会社日本百貨店 統括バイヤー
日野 明子	▶ スタジオ木瓜 代表
藤代 範雄	▶ 株式会社藤代範雄デザイン事務所 代表取締役
ミック・イタヤ	▶ ビジュアルアーティスト
吉田 周一郎	▶ 株式会社 shushi architects 代表

6月19日⑩	7月31日⑩	8月中旬	10月中旬	11月上旬	12月下旬
応募受付	応募締め切り	一次審査 (書類選考)	二次審査 (現品選考)	二次審査 結果通知	表彰式・ 交流会
応募個別 相談会		応募用紙の内容に基づき 書類選考をおこないます。	審査会場に展示された 現品を見ながら、審査委員 会が審査基準に基づく 採点と審議をおこないま す。審査会場に持ち込め ない物品は説明パネル等 の資料で審査をおこな います。	応募者あてに書面で選定 結果を通知します。	選定証授与および審査 委員による選定案件の講 評をおこないます。
応募受付期間中の7/4⑩、 7/5⑩、7/12⑩、7/14⑩に 応募に関する相談会を開 催予定です。		8月下旬 一次審査 結果通知	11月中旬 選定結果発表 (プレス発表)		※不測の事態により スケジュールが変更と なる場合があります。 詳しくはWEBにてご 確認ください。

スケジュール Schedule